



2013 Interim Business Report

第33期 中間報告書

2013年1月1日～2013年6月30日

特集

- ① 第10次5ヵ年計画 (2013年7月～2018年6月)
- ② アルプス技研グループ 創業45年のあゆみ



人が未来—Next Technology Frontier®

Alps 株式会社アルプス技研

証券コード4641

Heart to Heart

社会や企業の発展も、
個人の成長も技術開発も、
すべて正しい人間関係が
基本であることを認識し
「人と人との心のつながりを
大切にしよう」
という意味を表しています。

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに「第33期中間報告書」をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。



第33期第2四半期連結累計期間（2013年1月1日から2013年6月30日まで）におけるわが国経済は、新政権による経済・金融政策への期待が高まり、円安や株高が進行するなど、着実に持ち直しの動きが見られました。一方、株価の乱高下や欧州財政問題、新興国経済の成長鈍化など、景気の下振れリスクは依然として残っており、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは、2013年度事業方針として「構造改革、勝てる組織・勝てる人材になる」をスローガンに掲げ、グループ一丸となってさらなる成長を目指してまいりました。営業面

では、自動車や医療機器等の成長分野への積極的な営業展開を行い、顧客のハイレベルな要請に対応すべく、最先端分野の研修を充実させ、さらにリーダー人材の育成にも注力いたしました。

下期におきましても、引き続き当社の高度な技術と信頼・安心のサービスを顧客に提供することにより、企業価値のさらなる向上に努める所存です。

おかげさまで当社は、本年7月1日をもちまして創業45周年を迎えることができました。これもひとえに、多くの株主様をはじめとする関係各位の温かいご支援・ご高配の賜物と心より感謝し、厚く御礼申し上げます。

つきましては、創業45周年記念といたしまして、株主の皆様のご支援に感謝の意を表し、記念配当を含む25円を中間配当とさせていただきます。

また、この節目の年に、当社グループは、新たな5カ年計画として「イノベーションによる企業規模の拡大 ～創業50周年に向けた成長の加速～」を

テーマに掲げました。具体的には、高度技術者集団としてのブランドを確立しながら、関係会社の事業の強化を図る等、グループ全体で事業規模拡大の実現に資する取り組みを、着実に実行してまいります。

これからも株主の皆様のご期待にお応えできるよう、全力で取り組む所存でございますので、引き続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2013年9月



代表取締役会長兼社長
牛嶋 素一



代表取締役副社長
江越 博昭

当社は、創業45周年にあたり、今後一層の飛躍を実現するため、3本の柱から成る第10次5ヵ年計画「イノベーションによる企業規模の拡大～創業50周年に向けた成長の加速～」を新たに策定いたしました。

当社は今後5年間で、企業規模を拡大すべく、営業・採用・教育の仕組みを抜本的に変革し、高度技術者集団としてのブランドを確立いたします。

第10次5ヵ年計画

イノベーションによる企業規模の拡大 ～創業50周年に向けた成長の加速～

- 1 技術、産業の変化を先取りし、高度で多様な技術サービスを提供
- 2 関係会社の自立、成長により、当社グループの規模拡大を加速
- 3 アジアに展開するグローバル企業グループへの躍進

第10次5ヵ年計画の取り組み

■アルプス技研

高度技術者が育つ仕組みづくり

教育制度
見直し

人事制度
見直し

採用・営業体制
見直し

リーダー・新卒
技術者の成長

優秀な技術者
の確保

チーム・請負
の増加

技術力
UP

採用力
UP

営業力
UP

顧客の信頼度UP

技術・産業の変化を先取り・顧客の変化への対応

企業規模の拡大

高度技術者集団としてのブランドを確立

■グループ全体

関係会社
(国内・海外)

国内新規事業

海外事業
の新展開

自立・成長により、
収益力を強化

潮流を捉えた
新規事業創出

アジアに根ざした
事業展開

当社グループの成長、グローバル企業グループへ

グループの成長加速
業績・業容の拡大

特集② アルプス技研グループ 創業45年のあゆみ.....



2013年7月に創業45周年を迎えました。
創業から今日にいたる当社グループのあゆみをご紹介します。

1968(昭和43)年

7月 神奈川県相模原市に機電一体設計の
専門会社として、松井設計事務所開業



1971(昭和46)年

1月 (有)アルプス技研を設立



1978(昭和53)年

7月 創業10周年
経営理念「Heart to Heart」の誕生



1981(昭和56)年

3月 有限会社から株式会社に組織変更

1985(昭和60)年

7月 本店を相模原市緑区西橋本に移転



1986(昭和61)年

4月 (株)技術研修センター
(現 (株)アルプスビジネスサービス) 設立



1996(平成8)年

6月 株式会社店頭登録

1998(平成10)年

12月 アルテック
シャイン
(台湾) 設立

1999(平成11)年

10月 栃木県に宇都宮
テクノパークを
開設

1989(平成元)年

12月 長野県に蓼科テクノパークを開設



1968

1970

1980

▶ 第1次5ヵ年計画
「企業への成長」

▶ 第2次5ヵ年計画
「優良取引先の拡大と内部資本
の充実」

▶ 第3次5ヵ年計画
「組織化の推進と
技術レベルのアップ」

▶ 第4次5ヵ年計画
「国際化への対応と人材開発」

▶ 第5次5ヵ年計画
「組織再構築・独自技術の確立」

第一期 苦難の創業期

第二期 激動の改革期

1968 | 1969 | 1970 | 1971 | 1972 | 1973 | 1974 | 1975 | 1976 | 1977 | 1978 | 1979 | 1980 | 1981 | 1982 | 1983 | 1984 | 1985 | 1986 | 1987 | 1988 | 1989 | 1990 | 1991 | 1992 | 1993

■ 1968年 日本GNP第2位

■ 1970年 大阪万博開催
■ 1973年 第一次オイルショック
■ 1974年 戦後初めてマイナス成長

■ 1984年 金融自由化の始まり
■ 1986年 労働者派遣法施行
■ 1987年 ブラックマンデー
■ 1989年 バブル景気、消費税導入、日経平均38,915円を記録

■ 1991年
■ 1994年
■ 1995年
■ 1997年

2000(平成12)年

9月 東京証券取引所
市場第二部に上場



2001(平成13)年

7月 新社屋ビル(現 事務管理・
総合研修センター) 竣工。
本店移転



2004(平成16)年

12月 東京証券取引所
市場第一部に上場



2010(平成22)年

3月 アルテック上海(中国) 設立



2011(平成23)年

3月 横浜市西区みなとみらいに
本店移転



2012(平成24)年

8月 (株) アルプスキャリアデザイン設立

10月 介護付有料老人ホーム アルプスの杜(もり)『さがみ』開設

2013(平成25)年

7月 創業45周年

2013

1990

2000

2009(平成21)年

1月 (株) アルプスの杜(もり) 設立

▶第7次5ヵ年計画
「事業領域とコアコンピタンスの
再構築」

▶第8次5ヵ年計画
「新たな企業価値を創造する」

▶第9次5ヵ年計画
「リーディングカンパニーへの飛躍」

▶第10次5ヵ年計画
「イノベーションによる企業規模の
拡大」

第三期 中堅企業への成長期

現在そしてみらい

1994 | 1995 | 1996 | 1997 | 1998 | 1999 | 2000 | 2001 | 2002 | 2003 | 2004 | 2005 | 2006 | 2007 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021

バブル景気崩壊始まる
景気の低迷(平成不況)
阪神・淡路大地震
金融機関の破綻(山一証券破綻等)、
消費税が3%から5%へ

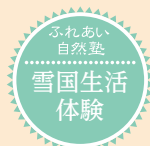
■2003年 イラク戦争勃発
■2006年 ライブドア、村上ファンド事件
■2008年 リーマンショック
■2009年 民主党、衆院選で圧勝し政権交代

■2010年 中国 上海万博開催
■2011年 東日本大震災発生、地上アナログテレビ放送終了、
貿易収支が31年ぶりの赤字に
■2012年 東京スカイツリー開業、衆院選で自民党圧勝、政権復帰
■2013年 東京証券取引所と大阪証券取引所が統合

様々な社会貢献活動にも、積極的に取り組んでおります。

認定NPO法人 ふれあい自然塾

当社では、未来を担う子供たちに「自然と触れ合いながら、環境保全やエコロジーの大切さを学んで欲しい」との願いから、認定NPO法人『ふれあい自然塾』の活動を支援しております。



2013年1月、新潟県南魚沼市で「雪国生活体験」を開催しました。初日は吹雪の中のスノーシュー・ハイキング、2日目はソリ滑りや宝探し、雪合戦などをたっぷり満喫しました。厳しい環境の中、雪国ならではの自然の豊かさを思う存分に体験しました。



南魚沼市 雪遊び



6月には、専門家を講師に、三浦半島で「サバイバル釣りキャンプ」を実施しました。テント設営後はたくさんの魚を釣り上げ、天ぷらやスープにさせていただきました。翌日も魚の干物作りや磯トレッキングを体験し、自然と触れ合いながら、自然の恩恵を感じることができました。



三浦半島 サバイバル釣り体験

環境ボランティア活動

当社は、2005年にISO14001認証を取得以来、様々な環境活動に取り組んでおります。

2013年6月、相模原市立広陵小学校において、「学校林・遊歩道の整備活動」が行われました。また、翌日には「相模川クリーン作戦」に参加し、外部を含め総勢約1,400名が、合計約2,000kgものゴミを回収しました。

当社では、これからも「環境の大切さを学び・地域に貢献できる」活動を行ってまいります。



相模原市 環境ボランティア（遊歩道の整備活動）

当社は、良き企業市民でありたいとの理念から、財団やNPO法人を通じ多彩な分野での社会貢献活動を推進し、地域社会の要請と信頼にお応えしております。活動の母体となる財団法人及びNPO法人の理事長には、当社創業者 最高顧問 松井利夫が就任、当社の役員・社員も評議員等として積極的に関わり、様々な支援活動に取り組んでおります。



公益財団法人 起業家支援財団

当財団は、これからの日本経済を担う「起業家」を育成・支援するために、2007年3月に設立、2010年4月に公益認定を受けました。官公庁をはじめ大学や企業など、各方面のご指導・ご支援をいただきながら、様々な知見を結集した効果的かつ多彩な活動で、地域社会の発展と産業の振興に寄与しております。

「学生起業塾」の活動

2013年4月、厳正な審査で選ばれた全国の大学生・院生33名の奨学生を迎え、「第6期学生起業塾」が開講いたしました。

第6期を迎える今年度は、より実践的なカリキュラムで、起業を目指す若い力を支援してまいります。



学生起業塾の講義風景

起業家支援のための講演活動

起業家を支援する社会貢献活動のひとつとして、年数回・全国各地で当社創業者 最高顧問 松井利夫による講演を開催しております。2013年3月には、岩手県北上市で起業の心構えをテーマに講演し、震災からの復興に立ち向かい、東北で起業を目指す方々への力強いエールとなりました。



講師 松井 利夫(2013年3月)

2013年度内閣総理大臣 紺綬褒章 受章

2013年3月、当社創業者 最高顧問 松井利夫は、岩手県北上市の起業家支援事業に私財を投じて貢献し、内閣総理大臣 紺綬褒章を授与されました。

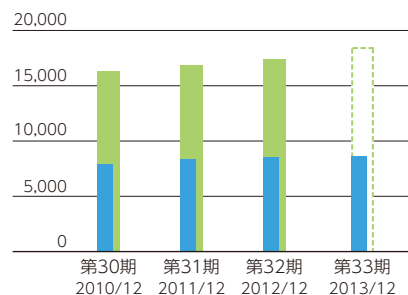
これまでも継続して同市の恵まれた環境を生かした起業家支援事業を積極的に支援しており、地元産業の活性化に寄与しております。



創業者 最高顧問
松井 利夫
(2013年3月)

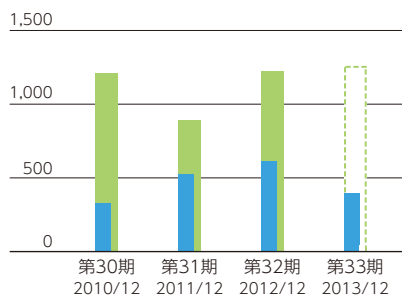
売上高

(百万円)



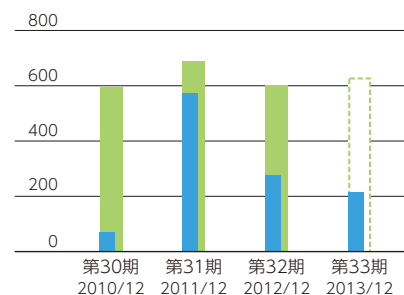
経常利益

(百万円)



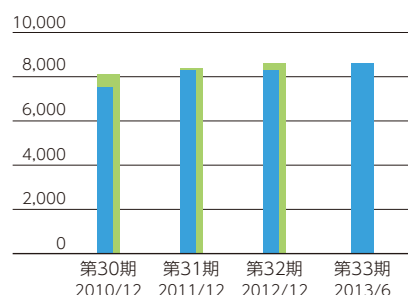
四半期(当期)純利益

(百万円)

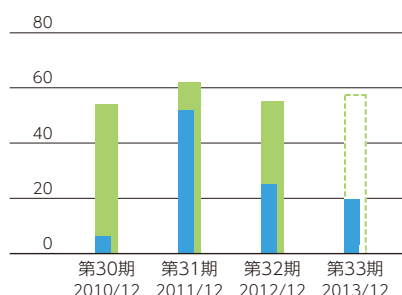


純資産

(百万円)

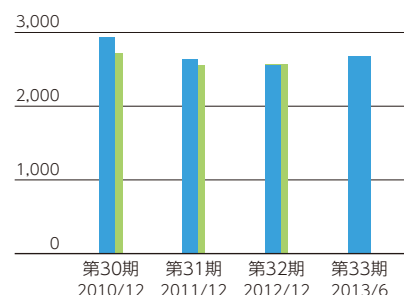


1株当たり四半期(当期)純利益 (円)



従業員数

(人)



(単位:百万円)

	第30期		第31期		第32期		第33期	
	第 2 四半期	通期	第 2 四半期	通期	第 2 四半期	通期	第 2 四半期	通期(予想)
売上高	7,920	16,318	8,331	16,910	8,578	17,460	8,644	18,500
経常利益	328	1,212	525	891	613	1,223	394	1,260
四半期(当期)純利益	72	599	575	691	277	603	217	630
純資産	7,515	8,045	8,305	8,388	8,222	8,613	8,604	—
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	6.49	53.96	51.76	62.24	25.32	55.26	19.95	57.74
従業員数 (人)	2,935	2,722	2,637	2,560	2,552	2,565	2,680	—

当第2四半期の事業の状況

(2013年1月1日～2013年6月30日)

当社グループの主要顧客である大手製造業各社においては、電機、半導体等、弱含みで推移した分野もありましたが、当社グループの売上の大半を占める自動車関連分野は、引き続き堅調に推移いたしました。

このような環境の下、当社グループの中核である常雇用型技術者派遣事業では、稼働率の向上ならびに契約単価の改善を柱とした営業施策を推進いたしました。また、採用部門の増強に加え、技術者のキャリ

アアップをサポートする仕組みを定着させ、優秀な技術者の確保に注力いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は86億44百万円（前年同期比0.8%増）となりました。また、営業利益につきましては、前年同期に比して減益となり3億94百万円（同33.2%減）、経常利益は3億94百万円（同35.7%減）、四半期純利益は2億17百万円（同21.5%減）となりました。

セグメント別の状況（連結）

アウトソーシング サービス事業	売上高 7,999百万円 営業利益 472百万円	契約単価の改善を柱とする営業施策に注力し契約単価が改善したものの、電機、半導体分野の稼働工数の減少が影響し、営業利益は前年同期比20.8%減となりました。	【事業内容】 当社グループの中核事業である技術者派遣事業を中心とした派遣及び請負による技術提供業務
介護事業	売上高 283百万円 営業損失 46百万円	介護事業会社の事業承継による事業拡大により、売上高は前年同期比63.7%増となりましたが、新規施設の改修費用計上により、営業損失となりました。	【事業内容】 介護保険制度に基づく、介護施設等の企画・運営の業務
職業紹介事業	売上高 10百万円 営業損失 35百万円	技術者に特化した職業紹介事業を行う子会社を前期に設立し、当期が実質事業開始初年度のため、営業損失となりました。	【事業内容】 技術者等の職業紹介事業
グローバル事業	売上高 351百万円 営業利益 2百万円	工程事業で培ったノウハウを生かし、環境エネルギー分野やメンテナンス事業の拡大に注力した結果、売上が増加したことにより営業利益は黒字に転じました。	【事業内容】 海外の日系企業等に対する、生産設備等の据付業務及びメンテナンス業務並びに人材サービス

■第33期 第2四半期 連結財務諸表

四半期連結貸借対照表(要旨)

区 分	前第2四半期末 (2012年6月30日)	当第2四半期末 (2013年6月30日)	前期末 (2012年12月31日)
(資産の部)			
流動資産	7,646	7,140	7,557
現金及び預金	4,455	3,922	4,503
受取手形及び売掛金	2,525	2,506	2,408
仕掛品	241	201	138
原材料及び貯蔵品	1	1	1
繰延税金資産	277	252	269
その他	247	257	241
貸倒引当金	△101	△1	△5
固定資産	3,974	4,763	4,588
有形固定資産	2,705	3,304	3,330
無形固定資産	92	102	89
投資その他の資産	1,175	1,356	1,168
資産合計	11,621	11,903	12,146

(百万円)

区 分	前第2四半期末 (2012年6月30日)	当第2四半期末 (2013年6月30日)	前期末 (2012年12月31日)
(負債の部)			
流動負債	3,040	2,930	3,157
固定負債	357	369	375
負債合計	3,398	3,299	3,532
(純資産の部)			
株主資本	8,252	8,490	8,578
資本金	2,347	2,347	2,347
資本剰余金	2,785	2,785	2,785
利益剰余金	3,310	3,549	3,636
自己株式	△190	△190	△190
その他の包括利益累計額	△38	100	23
その他有価証券評価差額金	18	92	49
為替換算調整勘定	△57	8	△25
少数株主持分	9	12	10
純資産合計	8,222	8,604	8,613
負債純資産合計	11,621	11,903	12,146

創業45周年記念配当並びに2013年12月期配当予想

当社は1968年7月に創業し、2013年7月に創業45周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様
の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。2013年12月期の配当金につきまして、中間配当
は1株当たり普通配当10円に創業45周年記念配当金15円を加え計25円とさせていただきます。
また、期末配当金は20円とする予想を決定いたしました。



2013年12月期 配当(1株当たり)	中間配当	期末配当	合計
	25円(うち記念配15円)	(予想) 20円	(予想) 45円

四半期連結損益計算書(要旨)

(百万円)

区 分	前第2四半期 (2012年1月1日から 2012年6月30日まで)	当第2四半期 (2013年1月1日から 2013年6月30日まで)	前期 (2012年1月1日から 2012年12月31日まで)
Point 1 売上高	8,578	8,644	17,460
売上原価	6,253	6,476	12,856
売上総利益	2,324	2,167	4,603
販売費及び一般管理費	1,734	1,773	3,440
Point 2 営業利益	589	394	1,162
営業外収益	59	52	122
営業外費用	35	51	61
Point 2 経常利益	613	394	1,223
特別利益	2	—	12
特別損失	31	9	38
税金等調整前四半期(当期)純利益	584	384	1,197
法人税、住民税及び事業税	372	167	649
法人税等調整額	△65	△1	△56
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	277	218	604
少数株主利益	0	0	0
四半期(当期)純利益	277	217	603

Point 1 売上高

常用雇用型技術者派遣事業において、電機、半導体分野の稼働工数の減少が影響したものの、一部子会社の売上増加が寄与し、売上高は前年同期比0.8%増の86億44百万円となりました。

Point 2 営業利益・経常利益

常用雇用型技術者派遣事業における新卒技術者の採用増による稼働率低下や、(株)アルプスの杜における事業承継に伴う原価率の上昇により、営業利益は前年同期比33.2%減の3億94百万円、経常利益は前年同期比35.7%減の3億94百万円となりました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(百万円)

区 分	前第2四半期 (2012年1月1日から 2012年6月30日まで)	当第2四半期 (2013年1月1日から 2013年6月30日まで)	前期 (2012年1月1日から 2012年12月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	950	△142	1,646
投資活動による キャッシュ・フロー	18	△214	△643
財務活動による キャッシュ・フロー	△434	△228	△436
現金及び現金同等物に係る 換算差額	4	4	19
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	538	△580	586
現金及び現金同等物の 期首残高	3,922	4,508	3,922
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	4,460	3,928	4,508

会社概要

Corporate Profile

(2013年6月30日現在)

会社概要

商号 株式会社アルプス技研
英訳名 Altech Corporation
本社 〒220-6218
神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番5号
クイーンズタワーC 18階
TEL.045-640-3700(代表)
事務管理・総合研修センター
〒252-0131
神奈川県相模原市緑区西橋本五丁目4番12号
創業 1968年7月
設立 1971年1月
資本金 23億4,716万円
拠点 国内22拠点
(営業所、ものづくりセンター)

■創業者 最高顧問 松井 利夫

取締役・監査役及び業務執行役員

代表取締役会長兼社長	牛嶋 素一	業務執行役員	牧野 眞
代表取締役副社長	江越 博昭	業務執行役員	宮坂 近司
常務取締役	石井 忠雄	業務執行役員	栗原 実
取締役	須貝 昌志	業務執行役員	千野 忠俊
取締役	野田 浩	業務執行役員	小林 節夫
取締役	森川 徹治	業務執行役員	小田 寛
常勤監査役	岡部 博	業務執行役員	今村 篤
監査役	松田 壯吾		
監査役	原田 恒敏		

補欠監査役 山崎 利宏

(注) 1. 取締役のうち、森川徹治氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
2. 監査役のうち、松田壮吾氏、原田恒敏氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

事業所一覧／グループ会社一覧

(2013年6月30日現在)

国内拠点 (22拠点)



▶北日本事業部

札幌営業所 仙台営業所 郡山営業所 宇都宮営業所 高崎営業所 大宮営業所

▶関東事業部

日立営業所 東京営業所 甲府営業所 相模原営業所 横浜営業所 厚木営業所

▶西日本事業部

松本営業所 名古屋営業所 浜松営業所 京都営業所 大阪営業所 広島営業所
福岡営業所

(2013年6月30日現在)

国内グループ会社 (3社)

(株) アルプスビジネスサービス

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本5-4-12
TEL.042-774-3339

技術職・事務職の人材派遣業務、社員教育事業

(株) アルプスの社

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本1-16-18
TEL.042-774-7382介護付有料老人ホーム、グループホームの運営・管理
居宅介護支援・訪問介護

(株) アルプスカリアデザイン

〒102-0076 東京都千代田区五番町1-9 MG市ヶ谷ビルディング 11階
TEL.03-3230-3334

技術者等の職業紹介事業

海外グループ会社 (2社)

① 阿邁貝司機電技術(上海)有限公司

アルテック上海
上海市静安区北京西路 1701号
静安中華大廈 1803室
TEL.86-21-6136-3802・各種プラント設備機器、
工場設備機器の設計・製作・
据付及びメンテナンス
・技術人材ソリューション

② 愛達翔研(股)有限公司

アルテックシャイン
台北市松江路146-5
TEL.886-2-2531-9933・各種プラント設備機器、
工場設備機器の設計・製作・
据付及びメンテナンス
・総合人材サービス

提携会社 (1社)

③ 阿爾卑斯科技(青島)有限公司

アルテック青島

・技術者の養成・教育/研修、
採用コンサルティング
・受託型ソリューション

株式の状況

発行可能株式総数…………… 39,000,000株

発行済株式の総数…………… 11,248,489株

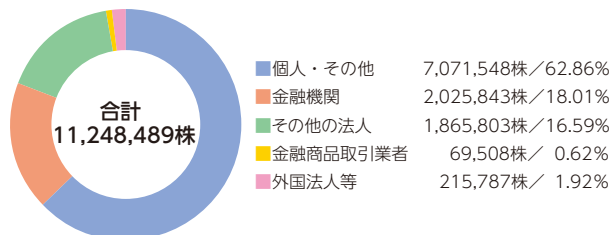
株主数…………… 6,160名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社松井経営研究所	1,088,521	9.67
松井利夫	919,513	8.17
アルプス技研従業員持株会	473,478	4.20
公益財団法人起業家支援財団	340,000	3.02
株式会社東邦銀行	334,968	2.97
株式会社横浜銀行	329,958	2.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	189,300	1.68
株式会社八十二銀行	173,823	1.54
松井アイ子	144,130	1.28
有限会社福田製作所	140,000	1.24

(注) 1. 持株比率は、発行済株式の総数に対する比率であります。
2. 上記、大株主には、自己株式338,250株を除いて表示しております。

所有者別株式分布状況

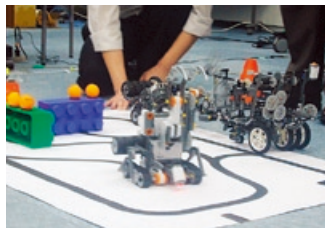


株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	12月31日
中間配当金受領株主 確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL.0120-232-711 (通話無料) ○音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479 (通話無料) ○インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufig.jp/daikou/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告により行います。 http://www.alpsgiken.co.jp/ir/index.shtml やむを得ない事由により、電子公告によることが できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(株式に関する手続き)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



表紙写真について

「新入社員研修でのロボット競技風景」
相模原市 当社「事務管理・総合研修センター」にて

国内グループ会社紹介「アルプスの杜」

「アルプスの杜 かみみぞ」オープン

「アルプスの杜 かみみぞ」は、2013年8月1日にグランドオープンした介護付有料老人ホームです。～ご入居者様の喜びを自身の喜びに～を目指すべき姿として、ご入居者様一人おひとりの“やりたいこと”を“あきらめない介護”=『コンシェルジュサービス』を実践してまいります。ご入居者様やご家族の多様なご要望に応えるプランをご用意しております。



介護付有料老人ホーム、
グループホーム運営事業

株式会社 アルプスの杜

<http://www.alpsnomori.co.jp/wp/kamimizo/>
フリーダイヤル 0120-658-539 受付時間9:00～18:00(年中無休)

株主の皆様のご意見をお聞かせください

当社では、株主の皆様のご意見をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4641

いいかぶ

検索

- アンケート実施期間は、本書がお手元にご到着してから約2ヵ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で贈呈
(図書カード 500 円)を贈呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社a2mediaについての詳細<http://www.a2media.co.jp>) ※回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

- アンケートのお問合せ「e-株主リサーチ事務局」
TEL : 03-5777-3900(平日 10 : 00～17 : 30) MAIL : info@e-kabunushi.com

株式会社アルプス技研

〒220-6218 神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番5号
クイーンズタワーC 18階
TEL.045-640-3700 (代表)
<http://www.alpsgiken.co.jp/>

お問合せ先 経営企画部 IR・広報室
E-mail:ir-kouhou@alpsgiken.co.jp

UD
FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。